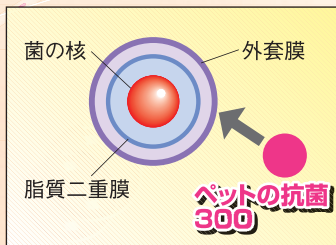


# 特長1 強力な抗菌力が長時間持続

**Check!** 除菌するだけでなく、同種に危険信号を与えて、寄せ付けない!

## STEP1

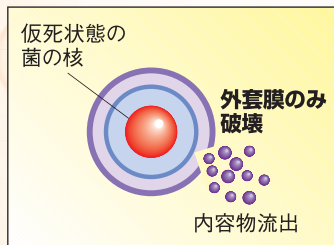
菌の核細胞壁(外套膜)を破壊!



有機系成分の複合技術によって細菌(バクテリア)や真菌(カビ)に対して、最も外壁の細胞壁(外套膜)だけを破壊することができます。

## STEP2

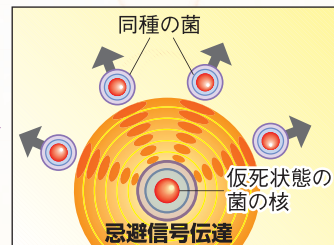
外套膜を破壊された菌の核を仮死状態に!



外套膜を破壊された菌は、タンパク質やDNA、SH基等の合成を阻害されてしまい、仮死状態になります。その後も生育に必要な栄養分等を得られなくなるため、やがて時間をかけながら死滅します。

## STEP3

仮死状態の菌が忌避効果により同様の菌を近づけない!

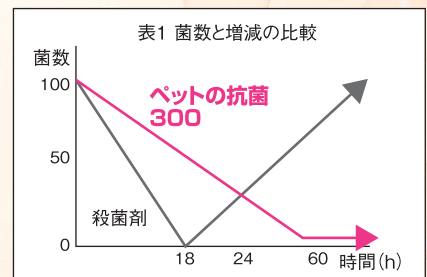


仮死状態の菌は、死滅していくまでの間、同種菌にたいして近づかないよう危険信号を伝達します。同種菌はこれによってペットの抗菌300があるところには近寄らなくなります(忌避効果)。“忌避信号伝達”の非接触型メカニズムによってバクテリア(細菌)だけではなく、カビ(真菌)にたいしても抜群の抑制・防止効果を発揮!

同種菌に危険情報を伝えた後(忌避効果)、生育に必要な栄養分等を得られなくなり、やがて死滅!

**Check!** 忌避効果と強力な抗菌作用が長時間持続

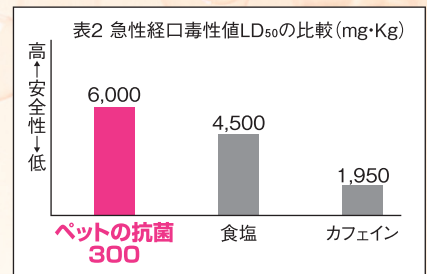
住宅環境に存在する60種類以上のカビ・食中毒の原因菌・細菌等(300以上)を抑制除菌。除菌・防カビの両性能を長時間持続。(表1参照)



殺菌効果と違い即効性は弱いですが、長期間カビ・細菌の増殖を防ぐことができます。

**Check!** 低濃度(高い安全性)、低コストを実現

菌を寄せ付けないようにすることで、低い濃度で効果をもたらすことが可能になり、安全性も高くなります。(表2参照)



LD<sub>50</sub>値とは、半数致死量の略で、投与した動物(マウス)の半数が死亡する量のこと。

**Check!** 耐性菌ができてく!

寄せつけないようにするメカニズムだからこそ、死滅されていく菌は最小限になり、菌が抵抗して耐性を増していく可能性は低くなっています。

# 特長2 強力な消臭効果

**Check!** 物理的消臭と化学的消臭のMIX方式で消臭

化学的消臭

悪臭の元となる成分

化学反応

ペットの抗菌300 消臭成分

= 無臭

物理的消臭

悪臭の元となる成分

ペットの抗菌300の消臭成分が包み込む

MIX方式



株式会社 パーパス 〒614-8234 京都府八幡市内里女谷 10-1

TEL : 050-5516-7987 FAX : 075-983-7201

受付時間 平日 AM9:30~PM5:00 (土日祝日・特別休業日を除く)

www.hr-purpose.com